

# 教育かしま

第 2 号

発行日  
平成19年11月15日  
発行  
鹿嶋市教育委員会  
連絡先  
鹿嶋市教育委員会 教育総務課  
Tel.0299-82-2911 (内線532)

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進していくための情報を掲載していきます。



▲鹿嶋師範塾研修風景▶

のテーマで、思いを伝えるために感情をこめた朗読のしかたの指導がありました。子どもたちの心を開かせるのも、閉じさせるのも教師の《声》。教師が確かな思いを伝えるように「読むこと、書くこと、話すこと、聞くこと」ができれば子供たちにも「読む・書く・話



「教育立市鹿嶋へ向け  
て」教師を育てる鹿嶋  
師範塾「夏の陣(研  
修)」から本格的な  
「秋の陣(研修)」が  
スタートしました。  
9月の講座研修二で  
はまず「声とことばを  
磨く」が、10月には  
研修二として「ことば  
と心を磨く」の二つの  
講座が開講しました。  
研修一の講師は(ど  
こでも朗読館)の西川  
小百合先生。第一回は  
「声は限りなく豊か」

す。聞く」ことが自然な力となって伝わるはず。伝えたい人の心に、今確かな《声》で。読みの基本について、声の出し方・話し方の指導がありました。

第二回目は「登場人物に心をよせて」のテーマで子ども立場に立った朗読の仕方、子どもの読解力を育てる朗読の指導が行われました。研修の資料は膨大でまさに「質より量、継続は力なり」を実感させられる研修となりました。

研修二は親業シニアインストラクターの中井喜美子先生、第一回は「親の役割、教師の役割と問題所有の原則」のテーマで学校でのトラブルをどのように解決していくか、解決のためにどのような支援が必要か、現場で何をすべきか。人と人との心の通い合う関係、互いに活かしあう関係をつくるための親業とは、豊かな経験を語る講師と真摯な思いで聴く研修生の、熱い思いが交差する「研修秋の陣」にふさわしい二時間でした。



教育のプロを目指して  
鹿嶋師範塾開講!

# 地域に根ざした特色ある 教育活動の充実



▲親子給食のようす

す。

本校の「ひとりひとりのよさを生かし、心豊かにたくましく生きる力を育成する」という教育目標達成のためにいろいろな施策に取り組んでいます。

なかでも今年度から2年間、茨城県教育委員会より「学校給食研究推進校」に指定されましたので、これを機会に食育の指導にも力を入れるべく研究組織（三研究部）を作って研究に取り組んでいます。その一端を紹介いたします。

頂いています。

次に、給食の会食の工夫として異学年交流給食、親子給食を実施しています。

異学年交流給食時には、校長先生をはじめ用務員さんや配膳員さんなどにも参加して頂いています。親子給食日には、給食前に栄養士さんによる保護者対象の栄養指導や食事のマナー指導も実施しました。さらに、米づくりやさつま芋栽培、登下校などでお世話になった方を招待し、一緒に会食もしました。

## 「学校給食研究推進校」に指定

### ―大同西小学校―

本校は周囲を水田と緑に囲まれ、さらに北浦が臨める風光明媚な地にありま

善として給食センターの協力（栄養関係職員の派遣）を得て、給食の時間に献立の食品に関する栄養指導や食事のマナーなどの指導を行っています。また、授業研究時にゲストティーチャーとして参加

## 生まれ変わる校舎

### ―豊津小学校―

豊津小学校は大改造され、平成20年3月に校舎、同年12月には体育館・特別棟が下の図のように生まれ変わる予定です。

本年度7月には子ども達が机や椅子・本・水槽等を体育館に引っ越しをし、夏休み開始と共に建て始め、八月の終わり



▲豊津小学校完成予想図

に完成した仮設校舎へ、今度は保護者が机・椅子、子ども達では持つことができない大物の引っ越しをしてくださいました。

子ども達は今、その仮設校舎で友達と仲よくおしゃべりしたり、狭くなった運

動場で元気に遊んだり、猛(?)勉強もしたりしながら楽しく過ごしています。

本校の教育目標は、「豊かな心もち、かしこくたくましい実践力のある子どもの育成」です。平成17・18年度と県指定の「地域で支える学校づくり事業」に取り組み、そのテーマはスクールサポーター指導の体験学習による「心豊かな児童の育成」でした。この構築した「スクールサポーター年間活動計画」を本校の財産とし、本年度も継続して取り組んでいます。もちろん、確かな学力・たくましい体についても、豊津小学校独自の取り組みをしております。ホームページの「ポプラ」を是非ご覧ください。

### ますます便利に

#### ―鹿嶋市立中央図書館―

図書館では、六月に図書館システムの更新を行いました。そのなかで館内で図書やCD・ビデオテープ等の検索がタッチパネルでできる仕組みが新しくなりました。検索を進めていくと、資料のデータが印刷できるようになりました。またどこにその資料があるのか所蔵場所の配架図も示されるようになったので、今

までより資料が探しやすくなったと思います。どうぞお試しください。それから今まで館内で自由に使えるパソコンが1台でしたがもう1台増えて2台になりました。



▲新しい図書館システムでの検索の様子

したので併せてご利用ください。パソコンの利用時間は1回につき15分間で、ご利用の際には図書館カウンターで申し込みをお願いします。

次に、図書館では「悟空文庫」を設置いたしました。これは「FNS 27時間テレビ」で全国の皆様から寄贈いただいた絵本を、百冊ほど当館にいただいたものです。番組のなかで作成されたオリジナル絵本「コンちゃんのなまか」(文・

野島伸司 え・香取慎吾となまかたち)も含め、たくさんの方のご利用をいただいております。今回新しく設置された「悟空文庫」にも足を止めていただくと幸いです。

図書館ではこれからインターネットでの予約開始に向けて準備を進めて参ります。また実施している「ブックスタート事業」では絵本の読み聞かせに協力してくださるボランティアの方を随時募集しております。詳しくは図書館TEL0299(83)2510までお問い合わせください。

### 地球はでっかいどー

#### 鹿嶋市中学生海外派遣交流事業

無事帰還

平成16年にスタートした、海外派遣交流事業が中学2年生を対象に本年も実施されました。

まず、第一陣は8月19日から27日までの8泊9日間で一行24名が南半球のオーストラリア東海岸にあるカラウランドラの学校や施設を訪れました。一行はホームステイを

しながら学校に行ったり、英語圏の生活にどっぷり浸かって異文化交流を堪能して来ました。

第二陣は10月17日から20日までの3泊4日間の中国塩城市一行24名と韓国濟州島西帰浦市一行36名がそれぞれの国の文化、友たちと触れ合うことができました。

出かける前には緊張や不安を隠せなかった生徒たちでしたが、帰ってきたときは晴れ晴れとした嬉しい若者の顔になっていました。「かわいい子には旅」とかいいますが、まさに可能性のある子どもたちには様々な体験を重ねることが何よりのいい勉強になったようです。随行した先生や事務局はぐったりして帰ってきましたが、おかげさまでいい交流が出来たようです。ご苦勞様でした。



▲塩城市役所前で記念写真

# ～楽しく学んで、鹿嶋人の輪を広げる～

# まちづくり市民センター (中央公民館)

## かしま灘楽習塾

授業風景と成果発表風景



かしま灘楽習塾は「鹿嶋まちづくり市民センター」を拠点に、「遊び心」をもつて「子供から大人まで楽しく学ぶ」をテーマに、市民が学習意欲のある限り、生涯学び続けることのできる場を提供し、その学習を通して市民の生きがい高め、健全なまちづくり、人づくりに貢献し、新たな鹿嶋人の輪が広がり、鹿嶋の暮らしに一層の潤いが生まれることを期待して開設されたものです。

市民自らの手で市民のために創りあげる生涯学習の場であり、その運営は行政に頼らない市場原理にもとづく自力運営です。

昨年10月に第1期の講座を開講し、現在第2期の講座を開講中ですが、下表のとおり予想をはるかに上回る規模でスタートすることができました。

講座は、歴史や短歌、パソコンなどの一般教養のほか、絵画や写真、書道、生花、手芸など、さらには琴や尺八、コーラスやダン

年度(期)	H18(1期)	H19(2期)
・講座数	48	75
・教授数	43	50
・塾生数	544	809

スなどがあります。

市民の皆さんに信頼されるよう、教授陣は肩を張らずに塾生との触れ合いを楽しんでいく所存です。

この11月に来年4月の第3期講座開講に向けて、市民教授の募集を行っております。そして来年2月には塾生の募集を行います。市民の皆様のご参加をお待ちしております。お問い合わせ先は下記のとおり。

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中4631-1  
鹿嶋市まちづくり市民センター内  
かしま灘楽習塾事務局  
Tel: 0299-83-1551 内線21  
Fax: 0299-83-1553  
E-mail: kasimanada\_info@yahoo.co.jp

### 鹿嶋の明日をつくる！

#### 教育懇談会開催される

平成19年度教育懇談会が、はまなすまちづくりセンターとまちづくり市民センターにおいて、開催されました。

懇談会では鹿嶋市の教育委員をはじめ、教育長、教育行政事務局と市民の方々との意見の交換が行われました。

小学校への配置の要望や小児科医の育成補助に関すること、子どもたちが日常遊べる公園や雨の日にも遊べる施設の要望など市政に対する建設的なご意見

も多くありました。

幼稚園の統廃合に関することでは市の方針が決定したら出来るだけ早く周知して欲しい旨のご意見があり、保護者の皆さんが噂や不明確な情報に困惑している様子が伺えました。

不登校児童生徒の問題や学校施設に対する要望、給食の食べ物アレルギーに関する切実な意見が出されました。

そして悩みや課題を抱える保護者の方の会が組織されそこで話し合うことで効果を上げている例もあり、他の皆さんにも知ってほしいというご意見や情報もあり、今後の参考にさせていただきたいと思われました。

これに対して事務局サイドからは個々の課題や要望について出来ることはすぐ対応していくこと、すぐに出来ないことでも時間をかけて検討を重ねていくことで皆さんにご理解していただきました。皆さんの真剣で前向きなご意見に、これからの鹿嶋市の教育のあり方の一方が見出されてきたような雰囲気でした。

今後も教育懇談会を継続していきたいと考えております。ご意見やご質問等ございましたら教育委員会までお問い合わせください。